

学問をもう一度

### 泉キャンパス

大学院 人間情報学研究科  
学 部 文学部・経済学部・経営学部・法学部(各1・2年)  
教養学部

〒981-3193 仙台市泉区天神沢2-1-1

● 地下鉄「泉中央駅」より「泉キャンパス前」行きのバス10分



### 土樋キャンパス

大学院 文学研究科、経済学研究科、経営学研究科  
法学研究科

学 部 文学部・経済学部・経営学部・法学部(各3・4年)

〒980-8511 仙台市青葉区土樋1-3-1

- 「仙台駅」よりタクシーで10分
- 地下鉄「五橋駅」または「愛宕橋駅」から徒歩5分
- バス停「福祉プラザ前」から徒歩5分

### 多賀城キャンパス

大学院 工学研究科  
学 部 工学部

〒985-8537 多賀城市中央1-13-1

- JR仙石線「多賀城駅」から徒歩7分
- JR東北本線「国府多賀城駅」から徒歩15分

#### 個人情報の保護について

本学の講座で皆様よりご提供いただきました個人情報は、法令に従って安全かつ適切に取り扱い、講座・催し物等の案内送付などサービスに必要な範囲で利用させていただきます。なお、個人情報についてのお問い合わせ・訂正などがありましたら、お手数ですが各実施機関までご連絡ください。

<http://www.tohoku-gakuin.ac.jp>



公開講座  
TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY  
TGU OPEN COLLEGE  
2022 Autumn

ミライを拓く道標

LIFE LIGHT LOVE

## 学問をもう一度



社会に出て、様々な障害や迷い、  
想定外の出来事が起こることはあります。  
学問は、その先に待つ未来の困難な道に対し  
ときに道標となり、ときに道具となって  
自分の進むべき道を切り拓いてくれます。

もう一度学びたい。  
違うことを学んでみたい。  
そんな人の支えになるために  
一般に開かれた学問として  
公開講座を行ないます。



<https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/research/compatibility/>

### 東北学院大学公開講座情報メール配信サービスを開始します。

毎年春期(4-8月：配信5月予定)と秋期(9-3月：配信8月予定)の年2回、公開講座ガイドの  
発刊に合わせて公開講座ガイドをメールで配信します。ご希望の方は、登録フォームで配信  
登録をお願いいたします。



※迷惑メール対策などでドメイン指定受信を設定されている場合、メールが届かない場合がございます。@mail.tohoku-gakuin.ac.jpの  
「ドメイン指定受信」の設定と「迷惑メールボックス」の設定解除をお願いいたします。

### 2022年度 東北学院大学公開講座などの開催についての方針

新型コロナウイルス感染症に関連した対策について〔第17報〕  
—宮城県発出の感染症「再拡大防止期間」の終了に伴う措置—  
(2022年5月23日付)より抜粋

#### 公開講座などの開催について

公開講座は不特定多数の参加者が集うため、オンライン開催を推奨する。なお、集合型の対面開催で実施  
する場合には、当日の参加者の検温を確実に実施することや、他県から講師等の来校が必要な場合につ  
いては、来校日から逆算して1週間程度前の体調を当該部署にて確認するなどの対策を徹底すること。な  
お、外部講師については、抗原検査またはPCR検査の陰性証明等の提示でも代用可とする。

## EVENT CALENDAR

9月	7 水	工学総合研究所公開講座(秋期)—工学からみた安全・安心な社会—『情報通信』が拓く安全・安心な社会【第1回】5Gって何だろう～携帯電話の進化～
	14 水	工学総合研究所公開講座(秋期)—工学からみた安全・安心な社会—『情報通信』が拓く安全・安心な社会【第2回】宇宙からの電波が現在地を教える～衛星測位システムの基本原理と社会応用～
	28 水	工学総合研究所公開講座(秋期)—工学からみた安全・安心な社会—『情報通信』が拓く安全・安心な社会【第3回】電波の安全・安心の利用のために
10月	5 水	工学総合研究所公開講座(秋期)—工学からみた安全・安心な社会—『情報通信』が拓く安全・安心な社会【第4回】IoTを支えるセンサネットワーク
	6 木	経営研究所主催 シンポジウム 自動車産業のパラダイムシフトと地域、その後
	8 土	第5回教育学科公開講座【第1回】教科教育から考えるロゴスの内と外—子どもたちによるオンガクの創生—
	12 水	工学総合研究所公開講座(秋期)—工学からみた安全・安心な社会—『情報通信』が拓く安全・安心な社会【第5回】IoTガジェットと共働社会
	15 土	2022年度文学部英文学科公開講義 English Department Open Lecture Series【第1回】Understanding modern English by studying its history 2022年度英語英文学研究所学術講演会 シェイクスピア劇の小唄—オフィーリアとデズデモナの恨み歌
22 土	ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会【後期】 フィリッポ・リッピとスポレート大聖堂内陣壁画～マリア伝に込められた意味～	
29 土	2022年度文学部英文学科公開講義【第2回】なぜアカデミック・イングリッシュを学ばなければいけないのか 宗教音楽研究所主催 宗教音楽のタベ	
11月	1 火	宗教音楽研究所主催 三浦はつみ オルガンリサイタル
	5 土	2022年度文学部英文学科公開講義【第3回】The problems of English 2022年度文学部総合人文学科公開講座 宣教師の日本における活動 第一講：宣教師たちの見た東北 第二講：明治期における宣教師の果たした功績—ウィリアム・メレル・ヴォーリズ
	12 土	第5回教育学科公開講座【第3回】「音」を使った社会科教材の可能性 自然環境を「音」で評価する—数値による表現を越えて—仙台市・台原森林公園の事例から
	14 月	法学政治学研究所第31回公開講座—市民生活と法—【第1回】性同一性障害特例法と憲法
	15 火	法学政治学研究所第31回公開講座—市民生活と法—【第2回】正規・非正規間の格差について
16 水	法学政治学研究所第31回公開講座—市民生活と法—【第3回】改正個人情報保護法の概要と問題点	
17 木	法学政治学研究所第31回公開講座—市民生活と法—【第4回】契約締結後に社会の状況が変化したときの契約の展開—新型コロナウイルス感染拡大を契機として—	
18 金	法学政治学研究所第31回公開講座—市民生活と法—【第5回】青少年保護と条例	
19 土	第5回教育学科公開講座【第4回】数学とロゴス 言葉による見方考え方を働かせる国語科教育—苅谷夏子さんと問い直す「ことば」の教育— 2022年度東北文化研究所学術講演会 東北の弥生文化を考え直す	
12月	3 土	第55回経営研究所研究会 「企業経営の戦略と戦術」(あの戦争の失敗から学ぶ)
	17 土	ヨーロッパ文化総合研究所公開講演会【後期】 帝国、共和国、独裁国家：2つの世界大戦と複数の「オーストリア」
1月	26 木	2022年度「時代の音」レクチャーコンサート・シリーズ 見え隠れする??オルガンの時代(第2回公演)

# 1 工学総合研究所公開講座(秋期)

工学からみた安全・安心な社会—情報通信—が拓く安全・安心な社会—

申込必要 / 無料 / 多賀城キャンパス / 定員40名(申込順)

■日時：2022年9月7日(水)～10月12日(水) 全5回  
 ■会場：多賀城キャンパス 1号館3階 第2会議室  
 「東北学院大学と多賀城市との連携協力協定」にもとづく事業の一環として、多賀城市民および近隣地域市民に広く公開することを趣旨とした大学公開講座を多賀城市と共同で開催します。日程は次の通り。  
 第1回:9月7日(水) / 第2回:9月14日(水) / 第3回:9月28日(水) / 第4回:10月5日(水) / 第5回:10月12日(水) (全5回)いずれも水曜18:00～19:30。  
 ※3回以上参加された方に修了証を授与します。

第1回 2022/9/7 18:00～19:30 受付開始時間 17:30  
 5Gって何だろう～携帯電話の進化～  
 講師 工藤 栄亮(東北工業大学工学部情報通信工学科教授)

第2回 2022/9/14 18:00～19:30 受付開始時間 17:30  
 宇宙からの電波が現在地を教える～衛星測位システムの基本原理と社会応用～  
 講師 石川 博康(日本大学工学部電気電子工学科教授)

第3回 2022/9/28 18:00～19:30 受付開始時間 17:30  
 電波の安全・安心の利用のために  
 講師 石上 忍(東北学院大学工学部情報基盤工学科教授)

第4回 2022/10/5 18:00～19:30 受付開始時間 17:30  
 IoTを支えるセンサネットワーク  
 講師 森島 佑(東北学院大学工学部情報基盤工学科講師)

第5回 2022/10/12 18:00～19:30 受付開始時間 17:30  
 IoTガジェットと共働社会  
 講師 岩本 正敏(東北学院大学工学総合研究所客員研究員)



■募集人数 / 40名(申込順)  
 ■対象 / 生涯学習または学び直しを目的とする高校生以上の方で、継続して参加できる意欲のある方  
 ■受講料 / 無料  
 ■申込方法 / 往復ハガキ、E-mailにて受付。「公開講座受講希望」と明記の上、郵便番号、住所、電話番号、氏名(ふりがな)年齢、職業をご記入の上お送りください。後日、申込受付完了のハガキ、メールを返信いたします。  
 ■主催 / 東北学院大学工学総合研究所 / 多賀城市教育委員会  
 ■申込先 / 〒985-8537 多賀城市中央一丁目13-1 東北学院大学 多賀城キャンパス 工学総合研究所 TEL 022-368-1337 Email: tks-kokai@ml.tohoku-gakuin.ac.jp  
 ■問合せ先 / 東北学院大学 多賀城キャンパス 工学総合研究所 TEL 022-368-1337 Email: tks-kokai@ml.tohoku-gakuin.ac.jp  
 ■その他 / 申込受付期間: 8/1(月)～8/26(金) 申込順40名。◎新型コロナウィルス等感染症予防および拡大防止対策について  
 1. 大学キャンパス入構および受講の際は、マスクの着用をお願いいたします。  
 2. 大学キャンパス入構の際、検温にご協力ください。  
 3. 体調が優れない場合は、受講をお控えくださいますようお願いいたします。  
 4. 状況によっては、開催を中止する場合がございますので予めご了承願います。  
 5. 受講申込後に開催中止が決定した場合は、個別にご連絡させていただきます。

# 2 経営研究所主催 シンポジウム

自動車産業のパラダイムシフトと地域、その後

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員100名

■日時：2022年10月6日(木) 全1回  
 15:00～17:30(受付開始時間 14:30)  
 ■会場：土樋キャンパス ホーイ記念館ホール  
 東北学院大学経営学部では、東北地方における自動車関連産業の振興を願い、経済学部から独立する直前から研究を続けてきた。その成果発表の第2弾として、「自動車産業のパラダイムシフトと地域」を創成社から2021年に上梓したが、コロナ禍のため、地域の皆様にお披露目の機会を逸してきた。本シンポジウムではその紹介をさせていただいたうえで、その後の研究・取り組みの進展について、執筆者のうち2名から報告させていただく。そして、ほかの学内執筆者にも加わっていただき、聴衆の皆様の声も伺いつつ議論を深める。

# 「自動車産業のパラダイムシフトと地域」について

講師 折橋 伸哉(本学経営学部教授)  
 電気自動車一辺倒の死角  
 —東南アジアにおけるその受容可能性を通じて考える—  
 講師 折橋 伸哉

自動車産業のパラダイムシフトに対応した地場企業の取り組み  
 —(株)横田工業商会による自動車用脱臭・減菌空気清浄機の開発(仮)  
 講師 岩城 富士大氏(株)横田工業商会 上席技術顧問、元(公財)ひろしま産業振興機構カーエレクトロニクス推進センター センター長)

パネルディスカッション・質疑応答  
 司会 秋池 篤(本学経営学部准教授)  
 討論者・回答者 岩城富士大、村山貴俊(本学経営学部教授)、折橋伸哉



■募集人数 / 100名  
 ■対象 / どなたでも受講できます。  
 ■受講料 / 無料  
 ■申込方法 / 電話またはeメール(その他※1をご参照下さい。)  
 ■主催 / 東北学院大学 経営研究所  
 ■申込先 / 東北学院大学 研究機関事務課 TEL 022-264-6362 Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
 ■問合せ先 / 東北学院大学 研究機関事務課 TEL 022-264-6362 FAX 022-264-6530 Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
 ■その他 / ※1: eメール件名は「経営研究所シンポジウム申込」として以下の事項をお知らせください。①氏名②住所③緊急の際、連絡のつく電話番号。申込先着順。申込メ切りは10月4日(火)ですが、定員になり次第メ切りとなりますのでご了承ください。

# 3 第5回教育学科公開講座

教科教育から考えるロゴスの内と外

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員50名

■日時：2022年10月8日(土)～11月19日(土) 全4回  
 ■会場：土樋キャンパス 531教室(変更の可能性もございます)  
 2022年度文学部教育学科公開連続講義は「教科教育から考えるロゴスの内と外」をテーマに7名の講師により4日間にわたって講義が開催されます。ロゴスとは、「言語による理論、概念、理性、そして言語そのものを含めたすべて」を指しています。本講座では教科教育を「ロゴスによって世界を表現する教育」と「ロゴスの外側で世界を表現する教育」の側面から見直し、各教科の教育についての解釈を深めていきます。

第1回 2022/10/8 13:00～14:30 受付開始時間 12:40  
 教科教育から考えるロゴスの内と外  
 —子どもたちによるオンガクの創生—  
 講師 今田 匡彦(弘前大学教育学部・同大学院人文社会科学・地域社会研究科教授)

第2回 2022/10/15 13:00～16:10 受付開始時間 12:40  
 子どもの〈主体的な音楽表現〉を促進する授業づくり①  
 —音楽科における文化の継承—  
 講師 松本 進乃助(本学文学部助教)

子どもの〈主体的な音楽表現〉を促進する授業づくり②  
 —音楽科における文化の創造—  
 講師 長谷川 諒(神戸大学国際人間科学部 非常勤講師)

第3回 2022/11/12 13:00～16:10 受付開始時間 12:40  
 「音」を使った社会科教材の可能性  
 講師 佐藤 正寿(本学文学部教授)

自然環境を「音」で評価する—数値による表現を越えて—  
 仙台市・台原森林公園の事例から  
 講師 長島 康雄(本学文学部教授)

第4回 2022/11/19 12:30～15:40 受付開始時間 12:10  
 数学とロゴス  
 講師 加藤 卓(本学文学部教授)

言葉による見方考え方を働かせる国語科教育  
 —刈谷夏子さんと問い直す「ことば」の教育—  
 講師 渡辺 通子(本学文学部教授)

# 4 2022年度文学部英文学科公開講義

English Department Open Lecture Series

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員100名

■募集人数 / 50名  
 ■対象 / どなたでも受講可能です。  
 ■受講料 / 無料  
 ■申込方法 / 申込フォームにてお申し込みください。なお、9月上旬ごろから本学HPにて申込フォームを記載いたします。  
 ■主催 / 東北学院大学 教育学科  
 ■問合せ先 / 東北学院大学 研究機関事務課 TEL 022-264-6405 Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
 ■その他 / 現在、対面開催とオンライン開催を検討しております。なお、オンラインによる限定配信は事前申込必要となります。定員に達した時点で申し込みを締め切らせていただきます。新型コロナウイルスの感染状況などにより、開催形態や教室、申し込み方法が変更となる可能性があります。最新情報については、本学HPをご確認ください。9月上旬頃には、情報をHPに掲載いたします。



# 4 2022年度文学部英文学科公開講義

English Department Open Lecture Series

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員100名

■日時：2022年10月15日(土)～11月5日(土) 全3回  
 ■会場：土樋キャンパス ホーイ記念館  
 2022年度の英文学科公開講義は、3回にわたって英語についての理解を深める講義を提供します。1回目は、「英語の歴史から現代英語を理解する」と題して、現代英語に見られるスペル、発音、文法における例外規則があるのはなぜかを英語の歴史の中に位置づけて解き明かします。2回目は、「なぜアカデミックイングリッシュ(AE)を学ぶべきなのか」と題して、英語の書き言葉の特徴とその歴史的経緯等を紹介しながらなぜAEを学ぶべきかを説明します。3回目は、「英語の問題」と題して、英語を「グローバル言語」「世界の共通語」と見なすことが孕む矛盾を指摘しながら英語に纏わる様々な問題を提起します。

第1回 2022/10/15 13:00～14:30 受付開始時間 12:30  
 会場:ホーイ記念館 H302教室  
 Understanding modern English by studying its history  
 講師 Phillip Backley(本学英文学科教授)

第2回 2022/10/29 14:40～16:10 受付開始時間 14:00  
 会場:ホーイ記念館ホール  
 なぜアカデミック・イングリッシュを学ばなければいけないのか  
 講師 吉村 富美子(本学英文学科教授)

第3回 2022/11/5 14:40～16:10 受付開始時間 14:00  
 会場:ホーイ記念館ホール  
 The problems of English  
 講師 Tom Gally 氏(東京大学大学院教授)



■募集人数 / 100名  
 ■受講料 / 無料  
 ■主催 / 東北学院大学文学部英文学科  
 ■問合せ先 / 東北学院大学研究機関事務課 TEL 022-264-6401 Email: c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
 ■お申込方法 / 必要事項をご記入の上、メールでお申し込みください。  
 宛先: c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
 件名: 「2022年度英文学科公開講義申込」  
 本文: ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④メールアドレス  
 ◎参加希望回  
 申込締切: 2022年10月7日(金)  
 ※コロナの感染状況に応じて実施形態が変更になることがあります。  
 ※zoomでの出席を希望の際は申込みの時にお知らせください。

# 5 2022年度英語英文学研究所学術講演会

シェイクスピア劇の小唄

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員100名

■日時：2022年10月15日(土) 全1回  
 14:40～16:10(受付開始時間 14:00)  
 ■会場：土樋キャンパス ホーイ記念館ホール  
 オセローの妻デズデモーナが歌う「柳の歌(Willow)」も、精神を病んだオフィーリアが歌う小唄にも元歌があり、いずれもシェイクスピア時代における大ヒット曲の歌詞を作り替えたものでした。オフィーリアやデズデモーナが死の直前に口ずさんだ小唄の元歌はどういうものだったのでしょうか? 今回の講演ではシェイクスピア時代の歌謡文化に焦点を当て、シェイクスピア劇における女性登場人物の小唄が果たした効果を分析します。



講師 中野 春夫 氏(学習院大学文学部英語英米文化学学科教授)

■募集人数 / 100名  
 ■受講料 / 無料  
 ■主催 / 東北学院大学英語英文学研究所  
 ■問合せ先 / 東北学院大学研究機関事務課 TEL 022-264-6401 Email: c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
 ■お申込方法 / 必要事項をご記入の上、メールでお申し込みください。  
 宛先: c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
 件名: 「2022英語英文学研究所学術講演会申込」  
 本文: ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④メールアドレス  
 申込締切: 2022年10月7日(金)  
 ※コロナの感染状況に応じて実施形態が変更になることがあります。  
 ※zoomでの出席を希望の際は申込みの時にお知らせください。

# 6 ヨーロッパ文化総合研究所 公開講演会(後期)

フィリッポ・リッピとスポレート大聖堂内陣壁画

申込必要 / 無料 / 土樋キャンパス / 定員80名

■日時：2022年10月22日(土) 全1回  
 14:00～15:30(受付開始時間 13:30)  
 ■会場：土樋キャンパス ホーイ記念館ホールおよびZoom併用  
 初期ルネサンスを代表する画家、フィリッポ・リッピ(1406-69)が最晩年にイタリアの中部ウンブリア地方のスポレート大聖堂内陣に描いた壁画を概観する。同内陣には、聖母伝が描かれているが、一見普通に見える描写には隠された意味が込められている。とりわけ《受胎告知》、《聖母の葬儀》(聖母被昇天)、《聖母の戴冠》に焦点を当てつつ、これらの物語に込められたメッセージを読み解く。講演者はこの壁画に教皇庁とフランチェスコ会の思惑を読み取り、無原罪の御宿りの関係性を示すと同時に、プログラムの考案者として、スポレート司教兼枢機卿であったベラルド・エロリ(1409-79)の存在を提案する。



講師 渡辺 有美(東北学院大学文学部総合人文科学部講師)

■募集人数 / 80名  
 ■対象 / どなたでも受講できます  
 ■受講料 / 無料  
 ■申込方法 / こちらから申込フォームまたはお電話にてお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終了させていただきます。  
 https://forms.gle/usbD4kijpBgEqSpW8  
 ■主催 / 東北学院大学ヨーロッパ文化総合研究所  
 ■申込先 / ヨーロッパ文化総合研究所 TEL 022-264-6379 Email: europe@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
 ■問合せ先 / ヨーロッパ文化総合研究所 TEL 022-264-6379 FAX 022-264-6379 Email: europe@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

## 7 ヨーロッパ文化総合研究所 公開講演会(後期) 帝国、共和国、独裁国家:2つの世界大戦と複数の「オーストリア」

申込必要/無料/土樋キャンパス/定員100名

■日時: 2022年12月17日(土) 全1回  
14:30~17:00(受付開始時間 14:00)  
■会場: 土樋キャンパス ホーイ記念館ホールおよびZoom併用  
オーストリア=ハンガリー帝国は、第一次世界大戦の敗戦とともに瓦解し、大戦後は「誰も望まない国」オーストリア共和国として独立を強いられた。もともと、旧帝国の解体は戦勝国の当初からの目標ではなかった。事実、オーストリア国内における国制の維持を目指す動きはあまり知られていない。また、新生オーストリア国家は国内でどのように受け入れられたのだろうか。それは、ファシズム体制の成立とドイツによる合邦を経ていかに変わったのだろうか。本講演は、以上の問題意識を念頭に置きつつ、2つの世界大戦にまたがるオーストリア国家の変容に光をあててみたい。

第1次世界大戦末期のハプスブルク帝国:解体と存続の狭間で

講師 馬場 優(福岡女子大学文理学部教授)

文書館からみるオーストリア現代史のひとつ:ルートヴィヒ・ビトナーの軌跡から

講師 村上 亮(福山大学人間文化学部准教授)



■募集人数/100名  
■対象/どなたでも受講できます  
■受講料/無料  
■申込方法/こちらの申込フォームまたはお電話にてお申し込みください。なお、定員に達した時点で申込を終了させていただきます。  
https://forms.gle/UcoUwBqvYX8ZjGau9  
■主催/東北学院大学ヨーロッパ文化総合研究所  
■申込先/ヨーロッパ文化総合研究所  
TEL 022-264-6379  
Email: europe@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先/ヨーロッパ文化総合研究所  
TEL 022-264-6379 FAX 022-264-6379  
Email: europe@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他/状況によってはオンラインのみの開催となる場合がございますので、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

## 8 宗教音楽研究所主催 宗教音楽の夕べ

申込不要/無料/土樋キャンパス/定員なし

■日時: 2022年10月29日(土) 全1回  
16:30~17:30(受付開始時間 16:00)  
■会場: 土樋キャンパス ラーハウザー記念東北学院礼拝堂  
<第一部> 【合唱】 宗教部聖歌隊による合唱  
【独唱】 鈴木 美紀子(ソプラノ)  
<第二部> 【オルガン独奏】 山司 恵莉子

講師 【ソプラノ独唱】鈴木 美紀子(バロック音楽、宗教曲やオペラのソリスト)  
【オルガン独奏】山司 恵莉子(日本基督教団仙台台東一番丁教会オルガニスト/一社)日本オルガニスト協会会員)



■募集人数/なし  
■対象/どなたでもご来場いただけます。  
■受講料/無料  
■主催/東北学院大学宗教音楽研究所  
■申込先/東北学院大学 宗教音楽研究所 TEL 022-375-1185  
Email: onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先/東北学院大学 宗教音楽研究所 TEL 022-375-1185  
Email: onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他/新型コロナウイルス感染症の影響等により、規模を縮小もしくは開催を中止させていただく場合がございます。最新情報に関しましては、本学公式HPにてご確認ください。

## 9 宗教音楽研究所主催 三浦はつみ オルガンリサイタル

申込不要/無料/多賀城キャンパス/定員なし

■日時: 2022年11月1日(火) 全1回  
18:00~19:00(受付開始時間 17:30)  
■会場: 多賀城キャンパス 礼拝堂  
【演奏曲目】  
F.メンデルスゾーン 前奏曲とフーガ ハ短調 作品37-1  
R.シューマン 「カノンによる6つの作品」より 第2番イ短調 第1番ハ長調  
J.ブラームス 前奏曲とフーガ ト短調 作品10  
M.レーガー ベネディクトゥス 作品59-9  
J.ラインベルガー ソナタ第8番 ホ短調より 第4楽章 パッサカリア

講師

三浦 はつみ(フェリス学院大学非常勤講師/日本聖公会横浜聖アンデレ教会オルガニスト)



■募集人数/なし  
■対象/どなたでもご来場いただけます。  
■受講料/無料  
■主催/東北学院大学宗教音楽研究所  
■申込先/東北学院大学 宗教音楽研究所 TEL 022-375-1185  
Email: onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先/東北学院大学 宗教音楽研究所 TEL 022-375-1185  
Email: onken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他/新型コロナウイルス感染症の影響等により、規模を縮小もしくは開催を中止させていただく場合がございます。最新情報に関しましては、本学公式HPにてご確認ください。

## 10 2022年度東北学院大学 文学部総合人文学科公開講座 宣教師の日本における活動

申込必要/無料/その他/定員100人

■日時: 2022年11月5日(土) 全1回  
14:30~16:30(受付開始時間 14:00)  
■会場: zoomにて開講

明治時代以降、数多くのキリスト教宣教師が来日し、教育、医療、福祉、そして伝道活動に従事してきました。彼等の取り組みの具体的成果は、現在でも日本各地に存在するキリスト教主義に基づく学校、病院、社会福祉法人、あるいはキリスト教会などに見ることができます。また宣教師たちは多数の手紙や報告書を書き残していますが、それらは近代日本の生活や文化を垣間見る貴重な史料となっています。さらに宣教師たちに関係のある近代西洋建築の中には、今日では重要な文化財として保存されているものも少なくありません。この講演会では、宣教師たちの残した足跡を振り返り、近代日本社会に与えた宣教師の影響について理解を深めたいと思います。

第一講:宣教師たちの見た東北

講師 藤野 雄大(本学総合人文学科講師)

第二講:明治期における宣教師の果たした功績  
—ウィリアム・メレル・ヴォーリス

講師 大門 耕平(本学総合人文学科講師)

■募集人数/100人  
■受講料/無料  
■主催/東北学院大学文学部総合人文学科  
Email: c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先/東北学院大学 研究機関事務課 TEL 022-264-6401  
Email: c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■お申込方法/必要事項をご記入の上、メールでお申し込みください。  
宛 先: c1511023@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
件 名: 「2022年度総合人文学科公開講座申込」  
本 文: ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④メールアドレス  
申込締切: 2022年10月28日(金)  
■内容を確認後、一週間以内に「受付完了」のメールを送信いたします。メールが届かない場合は、お手数ですが問合せ先までご連絡ください。開催日の前日までに、Zoomの参加URLとパスワードを申し込みされたメールアドレス宛にお送りいたします。  
■Zoomによるオンライン開催です。必要なオンライン環境は御自身でご用意下さい。



## 11 法学政治学研究所 第31回公開講座 —市民生活と法—

申込必要/無料/土樋キャンパス/定員50名

■日時: 2022年11月14日(月)~11月18日(金) 全5回  
18:30~20:00(受付開始時間 未定)  
■会場: 土樋キャンパス 5号館1階 511教室

本学には、法学部の教員を主たる構成員とする「法学政治学研究所」があります。この研究所の目的は、「法的知識と法的思考を生かし、人間の尊厳のために貢献できる人材を養成する」という法学部の理念・目的のもと、法学や政治学関係の組織的調査研究を行い、そしてその成果を社会に還元することです。その一環として、本研究所では、毎年秋に、研究員が、身近なテーマについて市民を対象に講義を行う公開講座「市民生活と法」を開催しております。

第1回 2022/11/14 18:30~20:00  
性同一性障害特例法と憲法  
講師 松原 俊介(本学法学部講師)

第2回 2022/11/15 18:30~20:00  
正規・非正規間の格差について  
講師 阿部 未央(本学法学部教授)

第3回 2022/11/16 18:30~20:00  
改正個人情報保護法の概要と問題点  
講師 佐藤 英世(本学法学部教授)

第4回 2022/11/17 18:30~20:00  
契約締結後に社会の状況が変化したときの契約の展開  
—新型コロナウイルス感染拡大を契機として—  
講師 大窪 誠(本学法学部教授)

第5回 2022/11/18 18:30~20:00  
青少年保護と条例  
講師 宮川 基(本学法学部教授)



■募集人数/50名 ■対象/どなたでも受講できます。  
■受講料/無料  
■申込方法/電話またはeメール(その他※1をご参照下さい。)  
■主催/東北学院大学 法学政治学研究所  
■申込先/東北学院大学 研究機関事務課 TEL 022-264-6406  
Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先/東北学院大学 研究機関事務課 TEL 022-264-6406  
Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他/※1: eメール件名は「法学政治学研究所公開講座申込」として以下の事項をお知らせください。①氏名②住所③緊急の際、連絡のつく電話番号。申込先着順。申込メ切りは11月11日(金)ですが、定員になり次第メ切りとなりますのでご了承ください。

## 12 2022年度東北文化研究所学術講演会 東北の弥生文化を考え直す

申込必要/無料/土樋キャンパス/定員50名

■日時: 2022年11月19日(土) 全1回  
14:00~15:30(受付開始時間 13:30)  
■会場: 土樋キャンパス 8号館5階 押川記念ホール

近年、弥生時代の始まりが大幅に遡り、紀元前10世紀という見解が公表され、論議を呼んでいる。後援ではこのような近年の研究動向を整理しながら、あらためて東北地方の弥生時代をどのように考えるか、最新の研究成果をもとに検討する。

講師

石川 日出志(明治大学文学部教授)

■募集人数/50名  
■受講料/無料  
■申込方法/申込フォームにてお申し込みください。なお、10月上旬ごろから本学HPにて申込フォームを記載いたします。  
■主催/東北学院大学 東北文化研究所  
■問合せ先/東北学院大学研究機関事務課  
TEL 022-264-6405  
Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp



■その他/現在、対面開催を予定しております。なお、定員に達した時点で申し込みを締め切らせていただきます。新型コロナウイルスの感染拡大の状況などにより、開催方法や申し込み方法が変更となる可能性がございます。最新情報については、本学HPをご確認ください。10月上旬頃には、新たな情報をHPに掲載いたします。

## 13 第55回経営研究所研究会 「企業経営の戦略と戦術」(あの戦争の失敗から学ぶ)

申込必要/無料/土樋キャンパス/定員30名

■日時: 2022年12月3日(土) 全1回  
16:20~17:50(受付開始時間 未定)  
■会場: 土樋キャンパス 8号館4階 841教室

現在、企業経営において「戦略」や「戦術」の言葉の濫用が目に見え、「戦略」といながら「戦術」程度か、せいぜい「戦法」如きを行っている場合が多い。「戦略」も「戦術」も戦争用語であり、戦争を知らない者が、便利に使っている現状を遺憾に思っている。企業経営の「戦略・戦術」を語るには、我が国が戦争をした80年前を知ってこそだと思う。当時の日本軍は「戦略」と「戦術」の違いは良く分かっていながら、実戦ではこの混同が激しかった。また「戦略」なき「戦術」から始まった戦争なので、負けるべくして負けたとも言える。あの戦争の失敗から、今日の企業経営を失敗のないようにするにはどうするかの道筋を述べたい。

講師

深田 一弥(税理士・経営士)



■募集人数/100名  
■対象/どなたでも受講できます。  
■受講料/無料  
■申込方法/電話またはeメール(その他※1をご参照下さい。)  
■主催/東北学院大学 経営研究所  
■申込先/東北学院大学 研究機関事務課 TEL 022-264-6362  
Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■問合せ先/東北学院大学 研究機関事務課 TEL 022-264-6362  
Email: k-soken@mail.tohoku-gakuin.ac.jp  
■その他/※1: eメール件名は「経営研究所研究会申込」として以下の事項をお知らせください。①氏名②住所③緊急の際、連絡のつく電話番号。申込先着順。申込メ切りは12月1日(木)ですが、定員になり次第メ切りとなりますのでご了承ください。

## 14 2022年度『時代の音』 レクチャーコンサート・シリーズ 見え隠れする??オルガンの時代(第2回公演)

申込必要/有料/泉キャンパス/定員なし

■日時: 2023年1月26日(木) 全1回  
18:00~20:00(受付開始時間 17:30)  
■会場: 泉キャンパス 礼拝堂  
【演奏曲目】J. F. ヘンデル(1685~1759) オルガン協奏曲ト短調 op.4-1, HWV289 オラトリオ《メサイア》より第1部  
【出演者】鈴木秀美/広瀬奈緒/久保法之/中嶋克彦/渡辺祐介/仙台バロックアンサンブル(合唱)\*賛助出演/若松夏美/高田あずみ/荒木優子/堀内由紀/成田 寛/野津真亮/西澤誠治/三宮正満/荒井 豪/齋藤秀範/金子美保/今井奈緒子  
※公演日、会場、曲目および出演者等は変更となる場合がございます。

講師

鈴木 秀美(スズキ ヒデミ)(チェロ/指揮)  
今井 奈緒子(イマイ ナオコ)(講演/オルガン)



■募集人数/なし  
■対象/一般・学生(学生券1,000円。中学生以上有料。未就学児の入場はご遠慮ください。)  
■受講料/有料 2,000円  
■主催/東北学院大学/河北新報社  
■問合せ先/学長室政策支援課 TEL 022-264-6424 FAX 022-264-6364  
Email: tgppo@mail.tohoku-gakuin.ac.jp